

ステアリングダンパーステアキット 取扱説明書

(コンパクトクールキット同時装着対応)

製品番号 06-01-0440

適応車種	モンキー 125	(JB02-1000001 ~) (JB03-1000001 ~) (JB05-1000001 ~)
	モンキー 125 (タイモデル)	(MLHJB02) (MLHJB03)
	対応ステアリングダンパー	06-01-0430
適応条件	エアフィルターキット又は Big スロットルボディーキット装着車	

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。

(説明書内で作業手袋未着用写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。)

◎当製品はステアリングダンパー :06-01-0430 専用品です。旧モデルの 06-01-0070/06-01-300 には使用出来ません。

◎弊社製ビッグスロットルボディー装着車両又は弊社製ノーマルスロットルボディー用エアフィルターキット装着車両が前提の製品となります。

ノーマルエアクリナー BOX 装着車両には取り付け出来ません。

◎モンキー 125 (JB02) ・ (MLHJB02) の場合、弊社製コンパクトクールと同時装着が可能ですが、オイルクーラマウント位置がフレーム下のコンパクトクールキットは、スペースの関係でオイルクーラーの装着方向の変更と、オイルホースの取り回しの変更が必要となり、オイルホース長さを変更する必要があります。オイルホースを別途購入して頂く必要があります。予めご了承下さい。

◎分解、組み付け作業は、適応車種の純正用サービスマニュアルを参照し確実に行って下さい。

◎ステアリングダンパーストロークの関係で左一杯にハンドルを切った時、左足とダンパーロッドが干渉する可能性があります。十分注意してご使用下さい。

◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。

取り付けに経験の無い方や、取り付けに必要な工具等をお持ちで無い場合は、取り付け作業は行わずに指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。

◎ステアリングにガタがある等正しくメンテナンスがされていない場合、ステアリングダンパーの性能が発揮出来ません。正しくメンテナンスを行って下さい。

◎ホルダーはノーマルフレームのエアクリナー BOX 取り付けステー部に取り付けます。強い力でホルダー部やステアリングダンパーを揺すったりすると、ノーマルフレームのステー部に撓みが発生しますのでご注意下さい。

◎アルマイト製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。

～特 徴～

○ダンパーステアは確りとフロントフォークをホールド出来るアルミ削り出し 2 ピース構造で作業性を向上させております。表面には耐食性に優れたアルマイト処理を行っています。

○取り付け方向は左側に取り付けを行う為、アップマフラーやノーマルマフラーと同時装着が可能となっております。

○ノーマルエアクリナーを外した場合に、必要となる吸気温センサステーを同梱しております。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

（部品の脱落の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

■走行中は、危険ですので絶対にステアリングダンパーの減衰力調整は行わないで下さい。調整は、車両が停止状態の時に行って下さい。

（事故に繋がる恐れがあります。）

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

製品内容



番号	部品名	個数	リペア品番
1	ダンパーステー	1	
2	ホルダー	1	
3	アイボルト M8x40	1	
4	スペーサー 10mm	1	00-00-2216
5	センサーステー	1	05-10-0007 (ボルト / ナット付)
6	ソケットキャップスクリュー 5x15	2	00-00-0712 (5ヶ入り)
7	ソケットキャップスクリュー 5x30	2	00-00-0760 (5ヶ入り)
8	ソケットキャップスクリュー 6x20	2	00-00-0721 (5ヶ入り)
9	ソケットキャップスクリュー 8x30	1	00-00-0184 (2ヶ入り)
10	ボタンヘッドスクリュー 8x30	1	00-00-0146 (5ヶ入り)
11	フランジU ナット 5mm	2	00-00-0922 (4ヶ入り)
12	フランジナット 8mm	1	00-00-0275 (6ヶ入り)
13	プレーンワッシャ 6mm	1	00-00-0086 (10ヶ入り)
14	プレーンワッシャ 6.5x16x2.3	1	00-00-2812 (6ヶ入り)
15	プレーンワッシャ 8.5x15x2.0 (黒)	1	00-00-2880 (2ヶ入り)
16	6角ナット 8mm	1	00-00-0430 (4ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合があります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

※リペアパーツはキット内容と若干、形状等異なる場合があります。

使用につきましては問題ございません。予めご了承下さい。

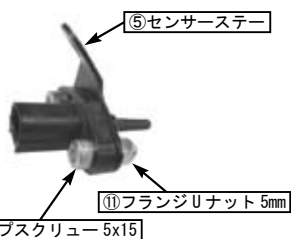
※取り付け要領は、ビッグスロットル
ボディーキットが装着されている事、
又はノーマルのエアクリーナーBOXを
外している状況を前提としております。

○ IAT センサーのカプラの接続を外します。



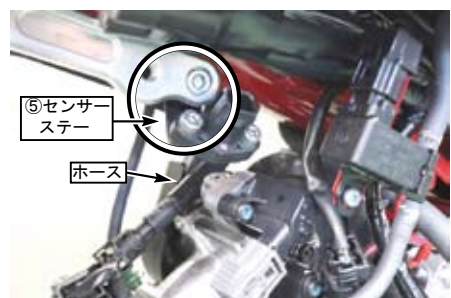
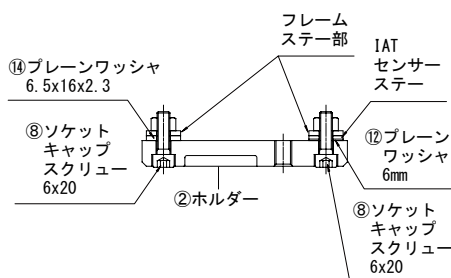
○ IAT センサーから O リングを外し、⑤センサー
ステーに IAT センサーを⑥ソケットキャップ
スクリュー 5x15、⑪フランジUナット 5mm を
用いて取り付け締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー 5x15
トルク：5N・m (0.5kgf・m)



○ ノーマルのエアクリーナーが取り付けられて
いたフレームのステー部と②ホルダーの間に
⑭ブレンワッシャ 6.5x16x2.3、⑤センサ
ーステーを挟み、②ホルダーを⑧ソケットキャ
ップスクリュー 6x20 を用いて取り付け、IAT
センサーとフューエルフィートホースが干渉
しない様、⑤センサーステーの位置を調整し、
規定トルクまで締め付けます。
※タイモデルは IAT センサーがありません。

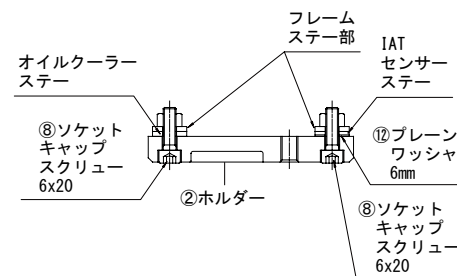
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー 6x20
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



●コンパクトクールと同時装着する場合

●②ホルダーをオイルクーラーステーに取り付け、
後方の取り付け部に⑤センサーステー、⑫ブレン
ワッシャ 6mm を間に挟み⑧ソケットキャ
ップスクリュー 6x20 を用いて取り付け、規定トルク
まで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー 6x20
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



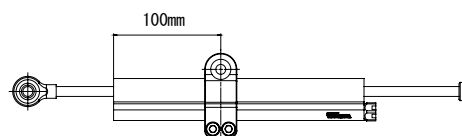
○左フロントフォークアウターチューブに

①ダンパーステーを挟み④ソケットキャ
ップスクリュー 5x30 で指定位置に仮締めをします。
※ダンパーステー UP SIDE のマーキングを上側に
向け取り付けます。



○別売りのステアリングダンパー本体に、図の様に
ホルダーを入れ指定位置に合わせます。ソケット
ヘッドスクリュー 6x15、2本を規定トルクまで
締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットヘッドスクリュー 6x15
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



●コンパクトクール同時装着時は、オイルクーラ
ーのホースフィッティング部が干渉します。
オイルクーラーを上下反対にマウントし、
下側からオイルホースを取り回します。
又、オイルホースの長さも変わりますので、
別途オイルホースをご購入して頂く必要が
あります。(JB02)

オイルホースリペア詳細

・ラバーホース：00-07-0018

オイルホース 1000mm

・スリムライン

弊社製ボアアップシリンダー取り出し

R 側：00-07-0108 スリムライン 190mm

L 側：00-07-0110 スリムライン 285mm

バンジョー：00-07-0006 バンジョー 10mm

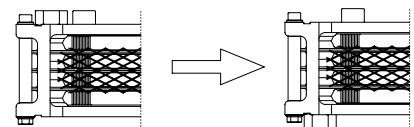
(ストレート) 2 個

・スリムライン

弊社製スペシャルクラッチカバー取り出し

R 側：00-07-0110 スリムライン 285mm

L 側：00-07-0114 スリムライン 380mm



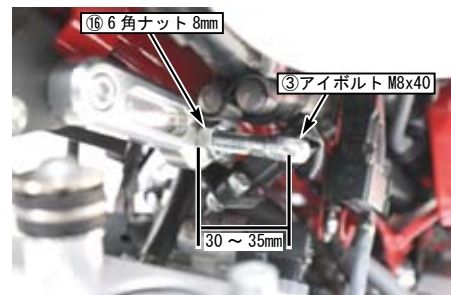
●取り付けが完了したら、オイルホースの接続を
行います。

※必ずオイルクーラーキットの指示に従い、
作業を行って下さい。

○ IAT センサーのカプラを接続します。



○写真を参考に③アイボルト M8x40 に⑬6 角ナット
8mm を入れ、②ホルダーに指定長さまで
③アイボルト M8x40 をねじ込み、⑬6 角ナット
8mm を仮止めします。



- ①ダンパーステーに④スペーサー 10mm
⑨ソケットキャップスクリュー 8x30 を用いて
ステアリングダンパーのロッドエンド部を
①ダンパーステーに取り付け規定トルクまで
締め付けます。

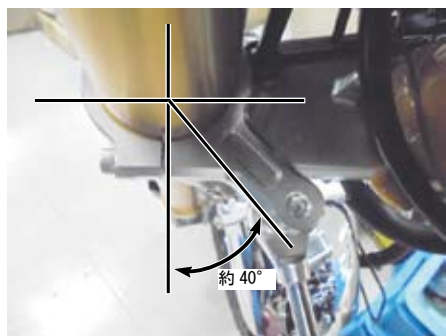
※スペーサー 10mm は、座面の大きい方を
①ダンパーステー側にセットします。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー 8x30
トルク：20N・m (2.0kgf・m)



- ステアリングダンパーのロッドがフロント
フォークに対して下記の位置になる様、
①ダンパーステーを調整し、①ダンパーステー
部の⑦ソケットキャップスクリュー 5x30 を
規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー 5x30
トルク：8N・m (0.8kgf・m)



- 写真を参考に⑩ボタンヘッドスクリュー 8x30 を
用いて③アイボルト M8x40、⑮ブレンワッシャ
8.5x15x2.0(黒)、ステアリングダンパー付属の
ホルダーのピロボール部、⑫フランジナット
8mm の順に仮止めします。



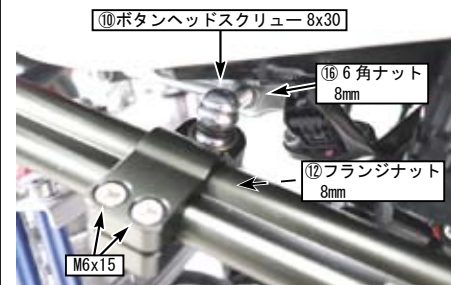
- ステアリングダンパーの減衰力を最弱に
ダイヤルを調整し、ステアリングをゆっくりと
左右一杯に切り、写真の様にロッド部に隙間が
あり、ホルダー部、ボールエンド部が動くか
確認し干渉する部品が無いチェックします。
(フューエルタンク、コンパクトクール、
レクラクケースカバー等) 必要に応じて
各ボルトを緩め調整し固定していきます。
※必ずステアリングストッパーに当たり、
ステアリングが止まる事を確認して下さい。



- 各部調整し問題なければ、⑬6角ナット 8mm と
ホルダー部の⑫フランジナット 8mm を規定
トルクで固定します。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

⑬6角ナット 8mm
トルク：15N・m (1.5kgf・m)
⑫フランジナット 8mm
トルク：20N・m (2.0kgf・m)
ホルダー部 M6x15
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



- ボルト類の締め忘れ、ステアリングを左右
切って干渉がないか最終チェックし、問題
無ければステアリングダンパーの減衰力は
最弱から試乗しセッティングを行って下さい。

